

「福岡マラソン2015」 11月8日に開催

あの感動の「おもてなし」を再び

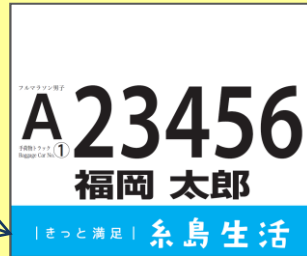
糸島協力会 全力応援

大会開催まで2週間を切り、準備は大詰め。草刈やプランターの花々で沿道を美化。フィニッシュ地点での混雑解消の対策も

◎1,600人分の選手のゼッケンに
「糸島生活」のロゴ ⇒糸島をPR

「きっと満足 糸島生活」

◎「福岡マラソン糸島協力会」
⇒糸島市独自のおもてなし強化



➢「沿道応援事業」

…のぼり旗設置、案内子設置、応援バス運行（8時30分から17時まで、30分に1本の割合）、横断幕掲示、花いっぱい運動など12事業（昨年比+2事業）

➢「おもてなし事業」

…焼きカキの提供、食べるヨーグルトの試食、イノシシの焼肉、しし汁の提供、糸島産野菜たっぷり豚汁の提供、もちつき、もちまき、ランナーの体のケア、糸島産の花・みかんの提供など38事業（昨年比+8事業）



【福岡マラソン2015 概要】

◎スタート（天神渡辺通り）

➢11月8日（日曜日）8時15分（車いす）
8時20分（マラソン）

◎定員（地元枠は倍増の2千人）

➢フルマラソン（42キロ）1万人
➢ファンラン（5.2キロ）2千人
➢車いすマラソン（5.2キロ）20人

◎ゲストランナー

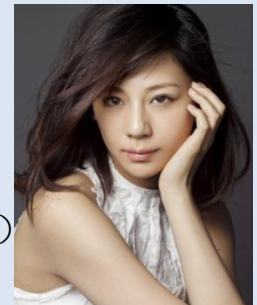
➢小嶋由水（バルセロナオリンピック出場者）
➢尾崎好美（ロンドンオリンピック出場者）
➢道下美里（盲人マラソン日本記録保持者）
➢川嶋あい（福岡出身シンガーソングライター）

◎大会アンバサダー

➢西内 まりや（福岡出身モデル・歌手）

◎大会前イベント

➢福岡マラソンEXPO 11月6日、7日 10時～20時
（福岡市役所前ふれあい広場、天神中央公園）
➢福岡マラソンレセプション 11月7日 17時30分
（ホテルニューオータニ博多）



西内まりや
（福岡マラソンHPより）

交通規制でご迷惑をおかけする市民・事業者の皆様、延べ3,700人のボランティアの皆様にご心から感謝
市民の皆様と力を合わせ、福岡マラソンを「また走りたい」と思ってもらえる大会に

相模女子大との連携が進化(深化)

首都圏にコアな「糸島ファン」を生み出す 東京事務所サービス

都会の女子大生と“糸島のおかん”との心の交流から糸島の魅力を発信

相模女子大学（神奈川県相模原市）との連携

◎第1弾

「糸島マルシェ」で、学生が販売スタッフとして支援
(平成26年代官山)

◎第2弾

「伊都国歴史講座」を相模女子大学
で開催(平成27年2月13日)
⇒70人の参加



◎第3弾

女子大生3人が糸島市内の「惣菜畑がんこ」の柚木マズミさん
と交流(平成27年8月)

- 女子大生が柚木さん宅にホームステイ。糸島生活を体験
- 小田急ホテルセンチュリー相模大野レストラン向け糸島食材を使用したメニューの開発

◎第4弾

相模女子大学の大学祭「相生祭」で「惣菜畑がんこ」のブース
出店(平成27年11月3日、4日)
➢女子大生がお世話になったお礼に販売を手伝う



第3弾、第4弾は、事業の手伝い、農業生産者との交流など実地体験を通じて地方の実状を知るとともに、将来の働き方へのヒントを得る「協働プログラム」

糸島食材(ひじき、醤油、塩)が4つのメニューに採択

- ひじきと人参のムース
- ひじきと鶏胸肉、彩野菜のサラダ(糸島醤油ドレッシング)
- ひじきハンバーグ(糸島醤油あんかけソース)
- みたらし白玉

- ◎糸島食材利用に当たっては、レストランの料理長が糸島市を訪れ、生産者から直接話を聞き、食材を確認。上々の評価
- ◎11月21日から23日までの3日間、通常価格より高い設定で、糸島食材(豚や鯛を検討中)を利用した特別メニューが出される予定

**糸島市が都会で暮らす女子大生の人生経験を豊かにし、
若者の生き方を模索するフィールドとして魅力あることを証明**

嬉しいニュース

①白糸酒造の梅酒「しらうめの庭」が「全国梅酒品評会2015」で銀賞受賞。クール・ジャパン「ワンダー500」にも選ばれる

一昨年（金賞）、昨年（銀賞）に続いて、全国規模の大会での受賞

➤白糸酒造（田中信彦社長）の大吟醸十年古酒を贅沢に使用して作った梅酒「しらうめの庭」が、「全国梅酒品評会2015」の日本酒梅酒部門で見事に銀賞受賞。

クール・ジャパン政策「The Wonder500（ワンダー500）」にも選定

◆ワンダー500とは

“世界にまだ広く知られていない、日本が誇るべき優れた地方産品”を発掘し海外に広く伝えていくプロジェクトで、選りすぐりの500商材を選定（経済産業省所管事業）



◎「観光」「ものづくり」「食」分野で、「作り手の思いやこだわりが込められているもの」「日本固有のものづくり、サービスを支えている伝統的な価値観を組み合わせた革新性のあるもの」を評価。
◎500商材のすべてに、日本人が古来より育んできた価値観（自然や先人への敬意、職人技、思想、高いデザイン性、知恵など）が表現。



こだわりの梅酒が日本を代表する逸品として認定されたことが大変喜ばしい

②新しい糸島市図書館滑り出し上々

7月4日の開館後3か月間の利用者数昨年比1.3倍、同貸出冊数1.4倍

◆利用実績

- 利用者数は、5,413人の増（昨年度比1.3倍）
- 貸出冊数は、35,152冊の増（昨年度比1.4倍）
- 登録者数は、2,659人の増（昨年度比3.9倍）

一般と児童のフロア分離、学習室の拡充などが好評



◎写真左
児童用フロア

◎写真右
学習室